

平成15年5月30日

報道関係各位

日本電気株式会社
NECネクサソリューションズ株式会社
株式会社日本総合研究所

三共から基幹業務システムのアウトソーシングを受注
～新たな情報化戦略とシステムの安定運用により、三共の業務改革に貢献～

日本電気株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：金杉 明信、以下 NEC）、NECネクサソリューションズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：松本秀雄、以下、NECネクサソリューションズ）、株式会社日本総合研究所（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：奥山 俊一、以下 日本総研）の3社はこのたび、三共株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：高藤鉄雄、以下三共）から、人事・会計・生産管理・販売物流などの基幹業務を行う「統合情報システム（SAP R/3）」の運用・管理、関連アプリケーションのメンテナンス、システムやパソコンの利用に関する問い合わせ対応などを行うヘルプデスク業務についてのフルアウトソーシングを受注し、このたび、稼働を開始いたしました。

今回、3社が受注した社内情報システムの運用およびヘルプデスク業務のフルアウトソーシングは、ITのさらなる活用を推進するとともに、新たな全社情報化戦略の立案や情報システム開発力の向上、提供するサービス品質の向上、システム運用業務の効率化などを目的としております。

なお、アウトソーシングする社内情報システムは、日本総研の「東京センター」にあるSAP R/3専用の『SAP R/3 アウトソーシングセンター』にて運用いたします。

今回、3社が受注したフルアウトソーシングの目的は、次の通りであります。

1. IT活用を推進する情報化戦略の立案やシステム企画力の強化

情報システム部門の業務を、社内情報システムの運用・監視、社員からのパソコンに関する問い合わせ対応などの定型業務から、さらなるIT活用を推進する情報化戦略の立案や、新たな情報システムの企画・開発力の強化など、より付加価値の高い業務に移行する。これにより、経営の効率化や新たなビジネスモデルに基づく事業展開など、経営課題の達成に貢献する。

2. データセンターの集約や安全性・安定性・可用性の向上

従来、分散していた三共のデータセンターを耐震対策・停電対策・防犯対策などが施された日本総研のデータセンター環境でシステムを集約・運用することにより、災害・セキュリティに対する高い信頼性を確保する。また、障害時の迅速な復旧などシステムの可用性向上も実現できることから、24時間365日のシステム稼動が可能になる。これらにより、グローバルな事業展開や、顧客に対するサービス品質の向上などに貢献する。

3. SLA(Service Level Agreement)の導入によるシステム運用管理効率の向上

本格稼動の1年前から、三共と密接に協議しながら、システム監視間隔、障害発生時の対応内容など、アウトソーシングに関わるサービスの内容・品質を保証するSLA(Service Level Agreement:サービス品質保証制度)を整備した。また、SLA策定にあたっては、アウトソーシング全体の品質を定義する「包括SLA」と、個別サービスについて定義する「個別SLA」を導入することにより、サービス提供実績を正確に把握し、その評価・改善活動を三共と協同で実施することで、全体のサービス品質およびシステム運用管理効率の向上を実現する。

このたびのアウトソーシングは、三共が業務改革の一環として導入したSAPの統合基幹業務システム「SAP R/3」および各種関連システムの運用を3社にて代行するものであります。

今回、3社がアウトソーシング企業に選定された理由は、(1)医薬品業界における業務内容について高い分析力を有していること、(2)運用業務における明確なSLAを設定していること、(3)データセンター設備の高い信頼性、(4)全国の多数の保守拠点により迅速な障害対応が可能であること、などであります。

近年、企業間競争の激化にともない、顧客満足度の向上やより付加価値の高い事業領域への転換を実現するための施策のひとつとして、業務システムの安全かつ円滑な運用管理を可能とするアウトソーシングを活用する企業が増えております。

NECでは、こうした市場ニーズに応えるため、セキュリティ対策や災害対策を図ったセンター設備を活用し、システム運用サービスやシステム管理支援、帳票デリバリサービス、データ保管サービスなどのアウトソーシングサービスを提供してまいりました。NECでは、このたびの三共からの受注をふまえ、さらなるアウトソーシング事業の拡大とともに、顧客企業のビジネス革新を実現するソリューションを提供してまいります。

また、NECネクサソリューションズでは、ある分野に特化した業務のフルアウトソーシングから、企業や団体全体を対象とする経営レベルの改革まで、お客様の経営課題に合わせたeサービスを「NEXSOURCING(ネクサ-シング)」の名称で提案、提供しており、今回のアウトソーシングにおいても、同サービスを活用しております。NECネクサソリューションズは、このたびの三共からの受注をふまえ、SAP分野のアウトソーシングサービスを拡充することにより、お客様とともに、お客様自身のビジネスを成功に導く、「eサービスパートナー」を目指してまいります。

日本総研は長年培ってきたSAP R/3の開発・運用ノウハウをシステムの企画・開発から運用・保守までのシステムライフサイクル全般に対するアウトソーシングサービスを『R/3 プロフェッショナルアウトソーシングサービス』として提供しております。このたびの三共からの受注におきましては、SAP R/3 システム運用、アプリケーション保守に関するアウトソーシングサービスの提供をしており、お客様の情報システムTCO削減、情報戦略機能の強化とコア業務への回帰を支援する内容となっております。

以上

< 本件に関するお客様からの問い合わせ先 >

NEC プロセス・CPGソリューション事業部 第一営業部
電話：(03) 3798 - 6263

NECネクサソリューションズ アウトソーシング事業推進本部
電話：(03) 5730 - 5414

日本総研 産業ソリューション事業本部 産業ソリューション営業部
電話：(03) 5431 - 7801

< 本件に関する報道関係からの問い合わせ先 >

NEC コーポレート・コミュニケーション部 坂元
電話：(03) 3798 - 6511
eメール：s-sakamoto@ah.jp.nec.com

NECネクサソリューションズ
マーケティング本部 広報G 高橋、持田
電話：(03) 5730 - 5026
eメール：bi@nexs.nec.co.jp

日本総研 広報部 佐藤
電話：(03) 3288 - 5360
eメール：sato.yoshihito@jri.co.jp

(別紙)

各社の会社概要

日本電気株式会社

本社： 東京都港区芝5-7-1

代表取締役社長： 金杉 明信

資本金： 2,447億円

主な事業内容：

コンピュータ、通信機器、電子デバイス、ソフトウェアなどの製造販売を含むインターネット・ソリューション事業。

NECネクサソリューションズ株式会社

本社： 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル

代表取締役社長： 松本 秀雄

資本金： 8億1,500万円

主な事業内容：

システムインテグレーション(コンサルティング・設計・開発・保守・運用管理など)、アウトソーシング・ASPサービス、ソフトウェアの設計・開発・販売・保守、ネットビジネス(インターネットを利用した電子商取引システムの構築など)

株式会社日本総合研究所

本社： 東京都千代田区一番町16番

代表取締役社長： 奥山 俊一

資本金： 100億円

主な事業内容：

情報システム(システム企画・構築、アウトソーシングサービスの提供)・コンサルティング(経営戦略・行政改革等のコンサルティング)・シンクタンク(内外経済の調査分析・政策提言、新規事業創出を行うインキュベーション活動)

< 三共株式会社の概要 >

本社：東京都中央区日本橋本町三丁目 5 番 1 号

代表取締役社長：高藤 鉄雄

資本金：687 億円

主な事業内容：医薬品、医薬部外品、医療用具等の製造、販売、輸出入

三共は 2001 年 7 月の業務改革本部を設立し、業務の抜本的な見直しとともにコスト削減の基盤として SAP R/3 及び関連システムの導入準備を進めてきた。システムの導入は今後の事業展開、海外戦略も視野に入れた大規模な投資であったが、業務改革の取り組みにより年間 200 億円以上のコスト削減を目標としており、投資効果が得られる見通しは既に確立している。